

Kulife letter business くらしふ通信

ビジネス版

Vol. 5

食品ロス

なぜ食品ロス削減が大切なのか？



食料不足

現在、世界の10人に1人(7.7億人)ものひとが深刻な飢えや栄養不足で苦しんでいると言われています。



食料の海外輸入依存

日本の食料自給率は38%(R3年度)で先進国の中で最低基準です。

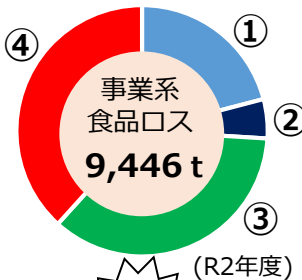


ごみの増加

ごみの増加により、ごみ処理にかかるエネルギーや経費が増加します。



倉敷市の食品ロスの現状



(内訳)

- ① 食料品製造業 : 21%
- ② 食品卸売業 : 5%
- ③ 食品小売業 : 36%
- ④ 外食産業 : 38%

事業者求められる役割

農林漁業者

- ・規格外品等の有効活用
- ・未利用品の有効活用



製造業者

- ・製造工程見直しによる賞味期限延長
- ・賞味期限の年月表示化



Super Market

卸売・小売業者

- ・納品期限(1/3ルール等)の見直し
- ・値引き等による売り切り



外食事業者

- ・食べ切れる量(小盛メニュー)の提供
- ・持ち帰りに対する理解



食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられる食品をいいます。食品の生産、製造、流通(販売)、消費の各段階で大量に発生しており、世界的な課題となっています。

このような中、倉敷市では、市、事業者、消費者が一丸となって課題解決に向けて取り組みを推進するため、令和5年3月に食品ロス削減推進計画を策定しました。

計画の中で、事業者には業態に応じた役割が求められています。食品ロス問題の解決には、個々の取り組みが重要です。

倉敷市食品ロス削減推進計画を策定しました



作者注：流通における食品ロスを減らすことが大切です

イラストはハイムーン氏のもので、食品ロスの発生する構造がわかりやすく描かれています。生産者から消費者まで、一丸となって行動することが大切です。

エシカル消費って？

ひとや環境に配慮した道徳的な消費行動をいいます



『食品ロスの原因』

食品ロスが生まれる要因のひとつは、生産者から販売者・消費者までの「過剰」な行動です。みんなでエシカルなライフスタイルに変えていきましょう！